

平成24年度

# 家庭学習の手引き

学びあい 助けあい 笑顔あふれる須影小



羽生市立須影小学校

# 家庭学習の手引き（保護者用）

## 1 家庭学習のねらい

- 学校では、様々な取り組みを通して基礎学力の向上を図っていますが、家庭との連携を進めることにより、その効果が何倍にも高められます。学習効果を高め、自ら学ぶ習慣を身につけさせるために家庭学習を習慣化させましょう。

## 2 家庭学習のさせ方

- ① 担任から出る「宿題」を最初にさせてください。
- ② 時間が余ったら、「家庭学習の手引き」の中から選んでやらせてください。
- ③ どうしても勉強にあきてしまうときは、読書でも何でもかまいませんので、必ず机に向かわせてください。「机に向かう」という習慣が大事です。
- ④ 勉強が終わったら、次の日の準備をさせてください。

## 3 時間のめやす

低学年【 20分 】 中学年【 40分 】 高学年【 60分 】

## 4 家庭学習における保護者の役割

- ① **学習時間の確保**  
塾・習いごと・スポーツなど、子どもたちもいろいろと忙しいと思いますが、短い時間でも「必ず机に向かう」習慣を身につけさせましょう。
- ② **学習環境の整備**  
テレビをつけながら勉強をしても効果は上がりません。お子さんが、落ち着いた学習環境で学習できるように、各家庭で工夫したり話し合ったりしてください。
- ③ **見届け・励まし**  
ほめたり励ましたりしてあげることで、お子さんはどんどんやる気を出します。自主学習ノートにコメントを書いたり、ハンコを押してあげたりするなど、子どもたちへの励ましをお願いします。
- ④ **学校との連携**  
お子さんの学習の様子は、連絡帳などを活用して担任にお知らせください。

## 5 家庭学習における学校の役割

- ① **各学年で大切にしたい学習内容のお知らせ**  
学習はすべて大切ですが、学年ごとに特に大切な内容のものが 있습니다。それらについては、適宜、懇談会等でお知らせします。
- ② **具体的な学習の取り組み方のお知らせ**  
家庭学習の具体的な取り組み方を、機会を見て児童に教えたり、懇談会等でお知らせします。